

NETBegin BBパック Select  
PCウイルス対策オプション

ウイルス対策ソフト  
アンインストール手順書

Ver2.02

※ 本書に記載している製品・サービス名・会社名等の固有名詞は、各社の登録商標等です。

## もくじ

はじめに／ Endpoint Protection のアンインストール手順(1)	.....	P2
Endpoint Protection のアンインストール手順(2)	.....	P3
管理コンソール(MVISION) のシステム情報削除(1)	.....	P4
管理コンソール(MVISION) のシステム情報削除(2)	.....	P5

## はじめに

本作業は「NETBegin BBパック Select」PCウイルス対策オプションにおける対象製品「Endpoint Protection」のアンインストール作業手順についてご説明させていただきます。

なお、ウイルス対策ソフトのアンインストール後には速やかに別紙「インストール手順書」にてインストール作業をご実施をお願い致します。

**※2022年1月よりブランド名が「McAfee」から「Trellix(トレリックス)」に変更されています。**

### Endpoint Protection のアンインストール手順(1)

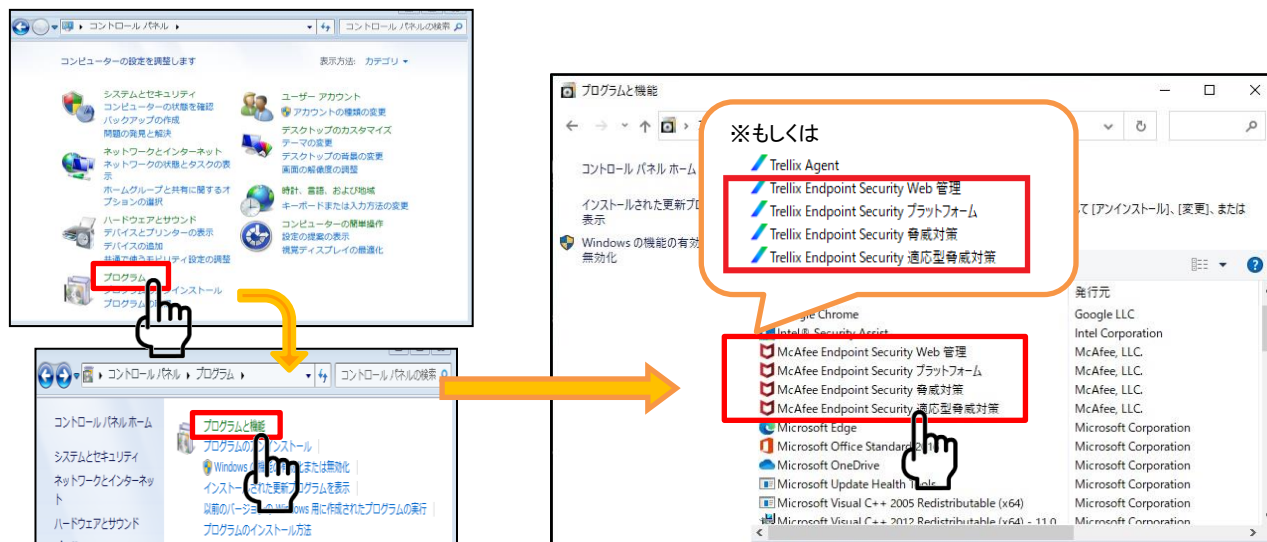
#### 1. プログラムのアンインストール

① Windows [スタートボタン] - [Windowsシステムツール] - [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムと機能] 画面から、以下【アンインストール対象のプログラム】をダブルクリックし、アンインストール確認画面で [はい] をクリックします。

#### 【アンインストール対象のプログラム】

「Trellix Agent」を除く、以下インストールされている対象プログラムがあれば、手順を繰り返し実施してすべてアンインストールしてください。

- Trellix (McAfee) Endpoint Security 脅威対策
- Trellix (McAfee) Endpoint Security 適応型脅威対策
- Trellix (McAfee) Endpoint Security Web 管理
- Trellix (McAfee) Endpoint Security ファイアウォール
- Trellix (McAfee) Endpoint Security プラットフォーム
- McAfee Product Improvement Program
- McAfee Data Exchange Layer



※状況によってインストールがされていないプログラムもあります。

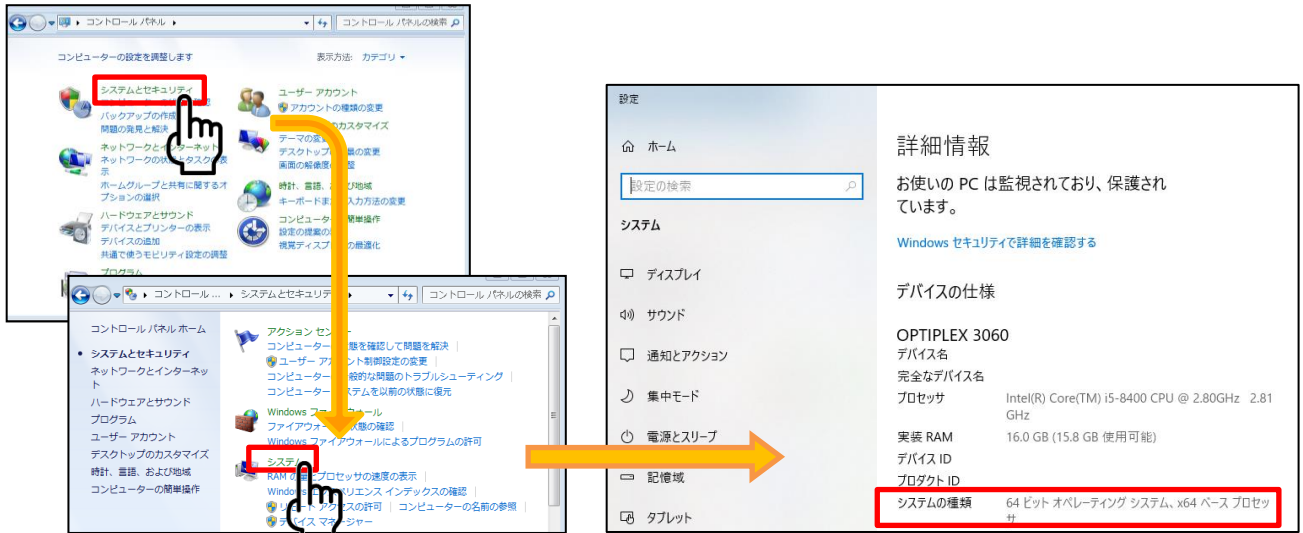
※「Trellix (McAfee) Agent」のプログラムはコントロールパネルからはアンインストールできません。

※Trellix (McAfee) 関連のプログラムが「Trellix (McAfee) Agent」のみになったら[プログラムと機能] 画面を閉じてください。

次頁に続く

Endpoint Protection (後継製品) のアンインストール手順(2)

- ② [スタートボタン] - [Windowsシステムツール] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [システム] の画面から、[システムの種類] でビット数を確認します。



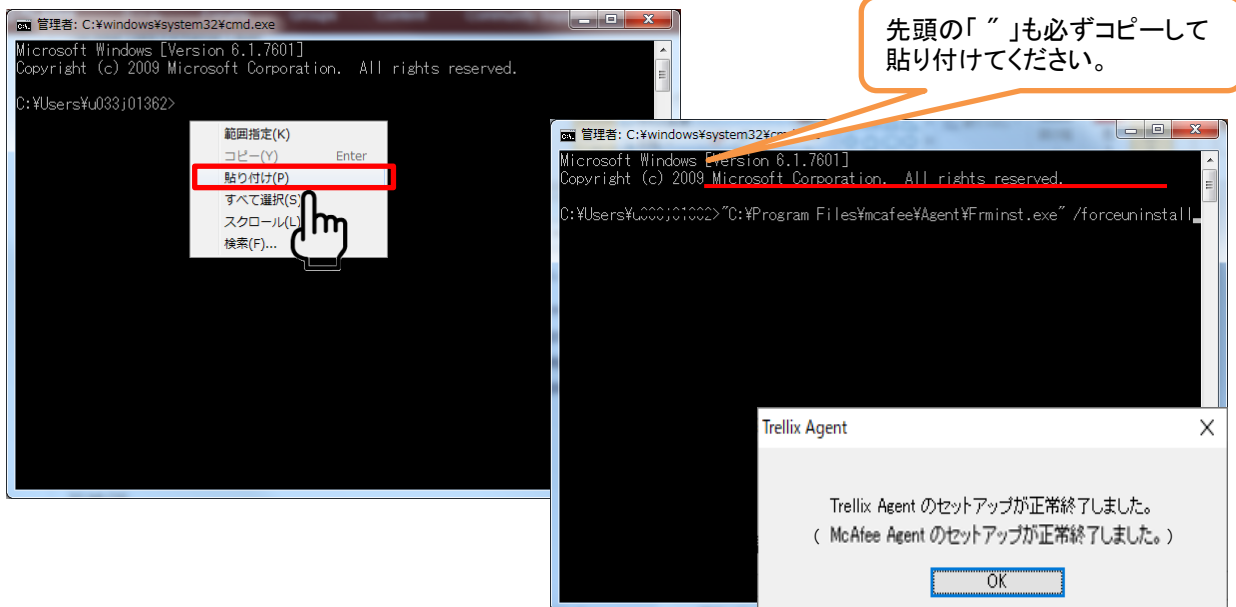
- ③ 以下のコマンドをコピーし、コマンドプロンプトへ貼り付け、実行して Trellix (McAfee) Agent をアンインストールします。  
 ※手順②で確認したビット数のコマンドを使用してください  
 ※コピー & 貼り付けで実行できない場合は、コマンドを手入力して実行できるか確認してください。またはブラウザで「KB65863」と入力して検索すると同手順(64ビットのみ)のページがありますので、そこからコマンドをコピー & 貼り付けて実行をお試しください。それでも実行できない場合は、実際にexeファイルが存在しているかを確認してください。

**64ビット オペレーティング システム** の場合:

`"C:\Program Files\mcafee\Agent\Frminst.exe" /forceuninstall`

**32ビット オペレーティング システム** の場合:

`"C:\Program Files\mcafee\Agent\Frminst.exe" /forceuninstall`



※アンインストールが完了すると「Trellix(McAfee) Agentのセットアップが正常終了しました」の画面が表示されます。表示後、コマンドプロンプト画面を閉じてください。

次頁に続く

## 管理コンソール(MVISION) のシステム情報削除(1)

### 管理コンソールのシステム情報削除

- ①インターネットブラウザで以下URLを開いて、管理コンソール(MVISION)にログインします。  
<https://auth.ui.trellix.com/>

メールアドレスを入力してサインインを押すと、

パスワードを求められますので、入力してサインインを押します。

※英語表示の場合、画面右下方より言語を日本語に変更してください。

補足:ご登録の「電子メールアドレス」と、設定したパスワードでログインして下さい。  
 ※パスワードをお忘れの場合には、メールアドレスを入力してサインインを押した後の画面に表示される、「サインインでヘルプが必要ですか?」から登録メールアドレスを入力して「送信」をクリックして下さい。受信したパスワードリセット用のメールの手順に従いパスワードをリセットして下さい。

パスワードのリセット/  
登録メールの再送

メールアドレス

OK

サインインでヘルプが必要ですか?

- ②ログイン後の画面で[システムツリー]をクリックし、システムツリーの画面で削除するシステム(アンインストールしたいコンピュータ)にチェックを入れ、[アクション] - [ディレクトリ管理] - [削除] をクリックします。一括削除も可能です。

システムツリー

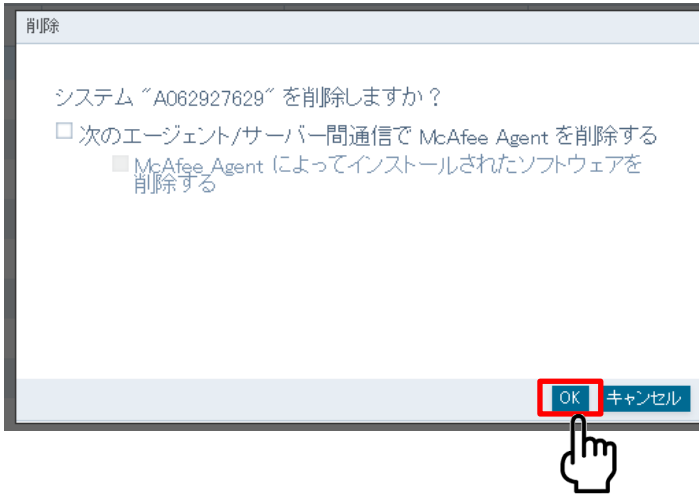
システム名	管理の状態	タグ	IP アドレス
<input checked="" type="checkbox"/> LAPTOP-DIU7SRVM	管理対象	ワークステーション	192.168.11.21

削除

次頁に続く

## 管理コンソール(MVISION) のシステム情報削除(2)

③削除の確認画面で、項目のチェックを外した状態で[OK]を押します。該当のシステム名が即時削除されます。



補足:

上記削除確認画面で以下の項目2つにチェックを付け、[OK]ボタンを押すと、クライアント側端末とサーバ間の通信が行われるタイミング(1時間置き)で、端末側のプログラムが削除されます。(※手動削除している場合は不要)

- ・次のエージェント/サーバ間通信でMcAfee Agentを削除する
- ・McAfee Agentによってインストールされたソフトウェアを削除する

④ 画面右上のアイコンより[ログオフ]をクリックします。

